

倉吉市低炭素建築物新築等計画の認定等に関する要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、都市の低炭素化の促進に関する法律（平成24年法律第84号。以下「法」という。）の規定に基づき市長が行う低炭素建築物新築等計画の認定等に関して必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱における用語の意義は、法に定めのあるもののほか、次の各号に定めるところによる。

- (1) 認定基準 法第54条第1項第1号から第3号までの基準をいう。
- (2) 誘導すべき基準 建築物に係るエネルギーの使用の合理化の一層の促進その他の建築物の低炭素化の促進のために誘導すべき基準（平成24年経済産業省、国土交通省、環境省告示第119号）をいう。
- (3) 登録建築物調査機関 エネルギーの使用の合理化等に関する法律（昭和54年法律第49号。以下「省エネ法」という。）第76条第1項に規定する登録建築物調査機関をいう。
- (4) 登録住宅性能評価機関 住宅の品質確保の促進等に関する法律（平成11年法律第81号）第5条第1項の登録住宅性能評価機関をいう。

(実施機関の技術的審査)

第3条 法第53条第1項又は法第55条第1項の規定による認定の申請をしようとする者は、当該申請を行う前に、低炭素建築物新築等計画が、認定基準に適合していることについて、市長が定める登録建築物調査機関又は登録住宅性能評価機関（以下これらを「実施機関」という。）の審査（以下「技術的審査」という。）を受けることができる。

(所管行政庁が必要と認める図書)

第4条 都市の低炭素化の促進に関する法律施行規則（平成24年国土交通省令第86号。以下「省令」という。）第41条第1項の所管行政庁が必要と認める図書は、次に掲げるものとする。

- (1) 実施機関が発行する認定基準に適合していることを証する書類（技術的審査を受けた場合に限る。以下「適合証」という。）
- (2) 誘導すべき基準のⅡ第1の6に規定する日本住宅性能表示基準（平成13年国土交通省告示第1346号）に定める劣化対策等級に係る評価が等級3に該当することの審査を要する場合にあっては、当該措置が講じられていることを証する書類の写し
- (3) 誘導すべき基準のⅡ第2に規定する所管行政庁が認めるものの審査を要する場合にあっては、当該措置が講じられている旨を説明した図書

(低炭素建築物設計内容説明書)

第5条 省令第41条第1項の表の(イ)項に掲げる設計内容説明書は、低炭素建築物設計内容説明書（一戸建て住宅用）（様式第1号）、低炭素建築物設計内容説明書（共同住宅用）（様式第2号）又は低炭素建築物設計内容説明書（非住宅用）（様式第3号）とする。

(所管行政庁が不要と認める図書)

第6条 省令第41条第3項の所管行政庁が不要と認める図書は、次の各号に掲げる場合に応じ、当該各号に定めるものとする。

- (1) 第3条の規定により実施機関の技術的審査を受け、適合証を添付した場合 省令第41条第1

項の表の(い)項に掲げる図書のうち各部詳細図、各種計算書及び認定基準に適合することの確認に必要な書類並びに(ろ)項に掲げる図書

(2) 第4条第2号に掲げる図書を添付した場合 当該図書において明示することを要しない事項として指定されたものに係る図書

(認定しない旨の通知)

第7条 市長は、法第53条第1項の規定による認定の申請があった場合において、当該申請に係る低炭素建築物新築等計画が認定基準に適合しないときは、認定基準に適合しない旨の理由を記した不認定通知書(様式第4号)により申請者に通知するものとする。

2 前項の規定は、変更認定(法第55条第1項の認定をいう。)について準用する。

(報告の徴収)

第8条 法第54条第1項の認定を受けた者(以下「認定建築主」という。)は、申請に係る低炭素建築物の新築等の工事を完了したときは、工事完了報告書(様式第5号)により、認定低炭素建築物新築等計画に従って工事が行われた旨を市長に報告しなければならない。

(改善命令)

第9条 法第57条第の改善命令は、市長が必要と認めるときに、改善命令書により行うこととする。

(認定の取下げ)

第10条 申請者は、法第54条第1項の規定による認定の申請を取下げるときは、取下げる旨の申出書(様式第6号)により市長に申し出なければならない。

2 市長は、前項の取下げる旨の申出書を受理した場合は、審査を中止し、申請書の副本を申請者へ返却するものとする。この場合において、申請書の正本の返却は、行わない。

(認定の取消し)

第11条 認定建築主は、認定低炭素建築物新築等計画の新築等を取りやめるときは、取りやめる旨の申出書(様式第7号)により市長に申し出なければならない。

2 前項又は法第58条の規定による認定の取消しは、認定取消通知書(様式第7号)により行うこととする。

(その他)

第12条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成25年 月 日から施行する。

様式第1号（第5条関係）

低炭素建築物設計内容説明書（住戸用）

住戸番号	
建築物の名称	
建築物の所在地	
設計者氏名	
審査員氏名	

認定事項	確認項目※	設計内容説明欄 ※			設計内容確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
1 躯体の外皮性能等	外皮性能等に係る基本事項	地域区分	<input type="checkbox"/> 1地域 <input type="checkbox"/> 2地域 <input type="checkbox"/> 3地域 <input type="checkbox"/> 4地域 <input type="checkbox"/> 5地域 <input type="checkbox"/> 6地域 <input type="checkbox"/> 7地域 <input type="checkbox"/> 8地域	<input type="checkbox"/> 計算書 <input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 建具表 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/>	
		住宅の構造	<input type="checkbox"/> 木造住宅（ <input type="checkbox"/> 軸組構法 <input type="checkbox"/> 枠組工法 ） <input type="checkbox"/> 鉄骨造住宅 <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造（組石造含む。）住宅 <input type="checkbox"/> その他		
	平均熱貫流率	平均熱貫流率の計算値（ ）【W/m ² K】			
	平均日射熱取得率	冷房期の日射取得係数の計算値（ ）【-】			
2 一次エネルギー消費量	基本事項	居室および非居室の面積の入力方法	<input type="checkbox"/> 床面積（ ）m ² <input type="checkbox"/> 床面積の合計から類推 <input type="checkbox"/> <u>主居室の面積とその他の居室の面積</u> を入力（ ）m ² （ ）m ²	<input type="checkbox"/> 面積表	
	日射熱	冬季における蓄熱を利用したパッシブ手法の採用	<input type="checkbox"/> （ ）	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 建具表 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/>	
	暖房設備	暖房方式の選択	<input type="checkbox"/> （ ）	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 建具表 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/>	
	自然風	自然風の検討方法	<input type="checkbox"/> （ ）	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 建具表 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/>	
	遮蔽	平均日射取得係数	平均日射取得係数の計算値（ ）【-】	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 建具表 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/>	
	冷房設備	運転方法	<input type="checkbox"/> （ ）	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 建具表 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/>	
	換気	換気設備方式	<input type="checkbox"/> （ ）	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 建具表 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/>	
	熱交換	熱交換型換気設備	<input type="checkbox"/> （ ）	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 建具表 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/>	

	太陽給湯	太陽熱給湯装置	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 建具表 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/>	
	給湯	給湯熱源機	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 建具表 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/>	
		配管について	<input type="checkbox"/> ()		
		水栓について	<input type="checkbox"/> ()		
		水栓について	<input type="checkbox"/> ()		
	CG	コージェネレーションの種類について	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 建具表 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/>	
	照明		<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 建具表 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/>	
	発電	太陽光発電の採用について	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 建具表 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/>	
3	その 他の措 置	節水に関する取組	<input type="checkbox"/> 節水トイレの設置 <input type="checkbox"/> 節水水洗の設置 <input type="checkbox"/> 食器用洗浄機の設置	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 平面図 <input type="checkbox"/>	
		雨水等の利用のための設備の設置	<input type="checkbox"/> 雨水利用 <input type="checkbox"/> 井水利用 <input type="checkbox"/> 雑排水利用		
		エネルギーマネジメントに関する取組	<input type="checkbox"/> HEMSの採用		
		再生可能エネルギー利用設備及びそれと連携した定置型蓄電池の設置	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー及び蓄電池		
		ヒートアイランド対策	敷地緑化等 <input type="checkbox"/> 敷地又は水面の面積が敷地面積の10%以上		
			敷地の高反射性塗装 <input type="checkbox"/> 日射反射率の高い塗装の面積が敷地面積の10%以上		
			屋上緑化等 <input type="checkbox"/> 緑化を行う又は日射反射率等の高い屋根材を使用する面積が屋根面積の20%以上		
			壁面緑化等 <input type="checkbox"/> 壁面緑化を行う面積が外壁面積の10%以上		
			<input type="checkbox"/> 緑化等面積率+日射反射面積率+屋根緑化等面積率×1/2+壁面緑化面積率≥10%		
		劣化対策	<input type="checkbox"/> 劣化対策等級3以上		
	木造住宅・建築物	木材の利用 <input type="checkbox"/> 木造住宅 <input type="checkbox"/> 木造建築物			
	高炉セメント等の利用	高炉セメント又はフライアッシュセメントを主要構造部に使用している <input type="checkbox"/> 高炉セメント使用の有無 <input type="checkbox"/> フライアッシュセメント			

		総合的な環境性能 評価	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/>	
4 資金 計画		建築に係る資金計 画		<input type="checkbox"/> 申請書	

備考

- 1 「住戸用」は、一戸建て住宅又は共同住宅等若しくは複合建築物の住戸の部分に係る申請の場合に、「共同住宅共用」は、共同住宅等の共用部分の申請の場合に、「非住宅用」は「住戸用」及び「共同住宅共用」以外の申請の場合に、それぞれ該当するものを使用してください。なお、複数の住戸がある場合は、種類毎に作成又は記載内容が複数の箇所のみ別紙に記載等して使用してください。
- 2 「住戸番号」欄には、当該住戸が特定できる番号を記載してください。
- 3 「建築物の名称」欄には、建築物が特定できる名称を記入してください。同一敷地内に複数の建築物が存する場合には、記号等を用いて区別してください。未定の場合は、その旨を記載してください。
- 4 「建築物の所在地」欄には、建築物が特定できる住居表示を記入してください。未定の場合は、その旨を記載してください。
- 5 「設計者氏名」欄には、設計者その他この書類の作成責任者の氏名を記載してください。
- 6 「審査員氏名」欄には、技術的審査の場合にあつては審査を行った機関名及び審査員の氏名を記載してください。
- 7 ※の付されている欄は、設計者等が記入してください。なお、この欄に記載されている事項は、必要な範囲内で、個別の審査において詳細に設定することができます。
- 8 「確認項目」欄には、審査の根拠となる設計内容の項目を記載してください。
- 9 「設計内容説明欄」の「設計内容」欄には、建築物の設計内容のうち、審査の根拠となる具体の区分、構造、計算値、数量、設備等の名称、措置の状況、その他の事項を記載してください。
- 10 「設計内容説明欄」の「記載図書」欄には、「設計内容」欄に記載した事項が記載されている平面図、立面図、断面図、計算書、仕上表、建具表、矩計図、面積表等の具体の設計図書の名称を記載してください。同一名称の図書が複数にわたる場合は、記号、頁番号等により、容易に区別ができるようにしてください。
- 11 様式内の欄に記載事項が入らない場合は、別添用紙を用いることができます。この場合にあつては、別添用紙に番号等を付し、該当する欄に当該番号等を記載してください。

様式第2号（第5条関係）

設計内容説明書（共同住宅共用）

建築物の名称	
建築物の所在地	
設計者氏名	
審査員氏名	

認定事項	確認項目※	設計内容説明欄 ※			設計内容確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
1 躯体の外皮性能等	外皮性能等に係る基本事項	地域区分	<input type="checkbox"/> 1地域 <input type="checkbox"/> 2地域 <input type="checkbox"/> 3地域 <input type="checkbox"/> 4地域 <input type="checkbox"/> 5地域 <input type="checkbox"/> 6地域 <input type="checkbox"/> 7地域 <input type="checkbox"/> 8地域	<input type="checkbox"/> 計算書 <input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 建具表 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/>	
		住宅の構造	<input type="checkbox"/> 木造住宅（ <input type="checkbox"/> 軸組構法 <input type="checkbox"/> 枠組工法 ） <input type="checkbox"/> 鉄骨造住宅 <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造（組石造含む。）住宅 <input type="checkbox"/> その他		
2 一次エネルギー消費量	空調	空調ゾーン		■様式2-1	
		外壁構成		■様式2-2	
		窓仕様		■様式2-3	
		外皮仕様		■様式2-4	
		熱源入力		■様式2-5	
		二次ポンプ		■様式2-6	
		空調機		■様式2-7	
	換気	換気対象室		■様式3-1	
		給排気送風機		■様式3-2	
		換気代替空調機		■様式3-3	
給湯	給湯対象室		■様式4-1		
	給湯機器		■様式4-2		
照明	照明		■様式5		
太陽光発電			■様式		
3 その他措置		節水に関する取組	<input type="checkbox"/> 節水トイレの設置 <input type="checkbox"/> 節水水洗の設置 <input type="checkbox"/> 食器用洗浄機の設置	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 平面図 <input type="checkbox"/>	
		雨水等の利用のための設備の設置	<input type="checkbox"/> 雨水利用 <input type="checkbox"/> 井水利用 <input type="checkbox"/> 雑排水の利用		
		エネルギーマネジメントに関する取組	<input type="checkbox"/> HEMSの採用		
		再生可能エネルギー利用設備及びそれと連携した定置型蓄電池の設置	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー及び蓄電池		
		ヒートアイランド対策	敷地緑化等 <input type="checkbox"/> 敷地又は水面の面積が敷地面積の10%以上 敷地の高反射性塗装 <input type="checkbox"/> 日射反射率の高い塗装の面積が敷地面積の10%以上 屋上緑化等 <input type="checkbox"/> 緑化を行う又は日射反射率等の高い屋根材を使用する面積が屋根面積の20%以上		

			壁面緑化等 <input type="checkbox"/> 壁面緑化を行う面積が外壁面積の10%以上 <input type="checkbox"/> 緑化等面積率+日射反射面積率+屋根緑化等面積率 $\times 1/2 + \text{壁面緑化面積率} \geq 10\%$		
		劣化対策	劣化対策 <input type="checkbox"/> 劣化対策等級3以上		
		木造住宅・建築物	木材の利用 <input type="checkbox"/> 木造住宅 <input type="checkbox"/> 木造建築物		
		高炉セメント等の利用	高炉セメント又はフライアッシュセメントを主要構造部に使用している <input type="checkbox"/> 高炉セメント使用の有無 <input type="checkbox"/> フライアッシュセメント		
		総合的な環境性能評価	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/>	
4 資金計画		建築に係る資金計画		<input type="checkbox"/> 申請書	

備考

- 1 「住戸用」は、一戸建て住宅又は共同住宅等若しくは複合建築物の住戸の部分に係る申請の場合に、「共同住宅共用」は、共同住宅等の共用部分の申請の場合に、「非住宅用」は「住戸用」及び「共同住宅共用」以外の申請の場合に、それぞれ該当するものを使用してください。なお、複数の住戸がある場合は、種類毎に作成又は記載内容が複数の箇所のみ別紙に記載等して使用してください。
- 2 「建築物の名称」欄には、建築物が特定できる名称を記入してください。同一敷地内に複数の建築物が存する場合には、記号等を用いて区別してください。未定の場合は、その旨を記載してください。
- 3 「建築物の所在地」欄には、建築物が特定できる住居表示を記入してください。未定の場合は、その旨を記載してください。
- 4 「設計者氏名」欄には、設計者その他この書類の作成責任者の氏名を記載してください。
- 5 「審査員氏名」欄には、技術的審査の場合にあつては審査を行った機関名及び審査員の氏名を記載してください。
- 6 ※の付されている欄は、設計者等が記入してください。なお、この欄に記載されている事項は、必要な範囲内で、個別の審査において詳細に設定することができます。
- 7 「確認項目」欄には、審査の根拠となる設計内容の項目を記載してください。
- 8 「設計内容説明欄」の「設計内容」欄には、建築物の設計内容のうち、審査の根拠となる具体の区分、構造、計算値、数量、設備等の名称、措置の状況、その他の事項を記載してください。
- 9 「設計内容説明欄」の「記載図書」欄には、「設計内容」欄に記載した事項が記載されている平面図、立面図、断面図、計算書、仕上表、建具表、矩計図、面積表等の具体の設計図書の名称を記載してください。同一名称の図書が複数にわたる場合は、記号、頁番号等により、容易に区別ができるようにしてください。
- 10 様式内の欄に記載事項が入らない場合は、別添用紙を用いることができます。この場合にあつては、別添用紙に番号等を付し、該当する欄に当該番号等を記載してください。

様式第3号（第5条関係）

設計内容説明書（非住宅用）

建築物の名称	
建築物の所在地	
設計者氏名	
審査員氏名	

認定事項	確認項目※	設計内容説明欄 ※			設計内容確認欄	
		項目	設計内容	記載図書		
1 躯体の外皮性能等に係る基本事項	外皮性能等に係る基本事項	地域区分（PAL用）	<input type="checkbox"/> A地域 <input type="checkbox"/> B地域 <input type="checkbox"/> C地域 <input type="checkbox"/> D地域 <input type="checkbox"/> E地域 <input type="checkbox"/> F地域 <input type="checkbox"/> G地域 <input type="checkbox"/> H地域 <input type="checkbox"/> I地域 <input type="checkbox"/> J地域 <input type="checkbox"/> K地域 <input type="checkbox"/> L地域	<input type="checkbox"/> PAL 計算表 <input type="checkbox"/> 概要書		
		建物の用途（PAL用）	<input type="checkbox"/> ホテル等 <input type="checkbox"/> 病院等 <input type="checkbox"/> 物品店舗等 <input type="checkbox"/> 事務所等 <input type="checkbox"/> 学校等 <input type="checkbox"/> 飲食店等 <input type="checkbox"/> 集会所等			
		年間熱負荷係数	() MJ/(m ² ・年)			
2 一次エネルギー消費量	共通条件	地域区分	<input type="checkbox"/> 1地域 <input type="checkbox"/> 2地域 <input type="checkbox"/> 3地域 <input type="checkbox"/> 4地域 <input type="checkbox"/> 5地域 <input type="checkbox"/> 6地域 <input type="checkbox"/> 7地域 <input type="checkbox"/> 8地域	■様式0 <input type="checkbox"/> 概要書 <input type="checkbox"/> 用途分類図 <input type="checkbox"/> 面積表 <input type="checkbox"/> 平面図 <input type="checkbox"/> 断面図 <input type="checkbox"/>		
		建築物の構造	<input type="checkbox"/> 木造（ <input type="checkbox"/> 軸組構法 <input type="checkbox"/> 枠組工法 ） <input type="checkbox"/> 鉄骨造 <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造（組石造含む。） <input type="checkbox"/> その他			
		階数	・地上（ ）階、地下（ ）階			
		面積	・敷地面積（ ）m ² ・建築面積（ ）m ² ・延べ面積（ ）m ²			
	空調	空調ゾーン		■様式2-1		
		外壁構成		■様式2-2		
		窓仕様		■様式2-3		
		外皮仕様		■様式2-4		
		熱源入力		■様式2-5		
		二次ポンプ		■様式2-6		
		空調機		■様式2-7		
	換気	換気対象室		■様式3-1		
		給排気送風機		■様式3-2		
		換気代替空調機		■様式3-3		
	給湯	給湯対象室		■様式4-1		
		給湯機器		■様式4-2		
	照明	照明		■様式5		
	昇降機	昇降機		■様式6		
	エネルギー利用効率化設備	太陽光発電等		■様式		
	3 その他措置		節水に関する取組	<input type="checkbox"/> 節水トイレの設置 <input type="checkbox"/> 節水水洗の設置 <input type="checkbox"/> 食器用洗浄機の設置		<input type="checkbox"/> 仕上表 <input type="checkbox"/> 平面図 <input type="checkbox"/>
雨水等の利用のための設備の設置			<input type="checkbox"/> 雨水利用 <input type="checkbox"/> 井水利用 <input type="checkbox"/> 雑排水利用			
エネルギーマネジメントに関する取組			<input type="checkbox"/> BEMSの採用			

	再生可能エネルギー利用設備及びそれと連携した定置型蓄電池の設置	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー及び蓄電池		
	ヒートアイランド対策	敷地緑化等	<input type="checkbox"/> 敷地又は水面の面積が敷地面積の10%以上	
		敷地の高反射性塗装	<input type="checkbox"/> 日射反射率の高い塗装の面積が敷地面積の10%以上	
		屋上緑化等	<input type="checkbox"/> 緑化を行う又は日射反射率等の高い屋根材を使用する面積が屋根面積の20%以上	
		壁面緑化等	<input type="checkbox"/> 壁面緑化を行う面積が外壁面積の10%以上	
			<input type="checkbox"/> 緑化等面積率+日射反射面積率+屋根緑化等面積率×1/2+壁面緑化面積率≥10%	
	劣化対策	壁面緑化等	<input type="checkbox"/> 壁面緑化を行う面積が外壁面積の10%以上	
木造住宅・建築物	劣化対策	<input type="checkbox"/> 劣化対策等級3以上		
	高炉セメント等の利用	高炉セメント又はフライアッシュセメントを主要構造部に使用している	<input type="checkbox"/> 高炉セメント使用の有無	
			<input type="checkbox"/> フライアッシュセメント	
	総合的な環境性能評価	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/>	
4 資金計画	建築に係る資金計画		<input type="checkbox"/> 申請書	

備考

- 「住戸用」は、一戸建て住宅又は共同住宅等若しくは複合建築物の住戸の部分に係る申請の場合に、「共同住宅共用」は、共同住宅等の共用部分の申請の場合に、「非住宅用」は「住戸用」及び「共同住宅共用」以外の申請の場合に、それぞれ該当するものを使用してください。なお、複数の住戸がある場合は、種類毎に作成又は記載内容が複数の箇所のみ別紙に記載等して使用してください。
- 「建築物の名称」欄には、建築物が特定できる名称を記入してください。同一敷地内に複数の建築物が存する場合には、記号等を用いて区別してください。未定の場合は、その旨を記載してください。
- 「建築物の所在地」欄には、建築物が特定できる住居表示を記入してください。未定の場合は、その旨を記載してください。
- 「設計者氏名」欄には、設計者その他この書類の作成責任者の氏名を記載してください。
- 「審査員氏名」欄には、技術的審査の場合にあつては審査を行った機関名及び審査員の氏名を記載してください。
- ※の付されている欄は、設計者等が記入してください。なお、この欄に記載されている事項は、必要な範囲内で、個別の審査において詳細に設定することができます。
- 「確認項目」欄には、審査の根拠となる設計内容の項目を記載してください。
- 「設計内容説明欄」の「設計内容」欄には、建築物の設計内容のうち、審査の根拠となる具体の区分、構造、計算値、数量、設備等の名称、措置の状況、その他の事項を記載してください。
- 「設計内容説明欄」の「記載図書」欄には、「設計内容」欄に記載した事項が記載されている平面

図、立面図、断面図、計算書、仕上表、建具表、矩計図、面積表等の具体の設計図書の名称を記載してください。同一名称の図書が複数にわたる場合は、記号、頁番号等により、容易に区別ができるようにしてください。

- 10 様式内の欄に記載事項が入らない場合は、別添用紙を用いることができます。この場合にあっては、別添用紙に番号等を付し、該当する欄に当該番号等を記載してください。

様式第4号（第7条関係）

不認定通知書

第 号
年 月 日

様

倉吉市長 印

年 月 日付けの申請については、次の理由により都市の低炭素化の促進に関する法律第54条（第55条）第1項の規定による認定をしないこととしたので、倉吉市低炭素建築物新築等計画の認定等に関する要綱第7条第1項の規定により通知します。

記

- 1 申請者の住所
- 2 申請に係る建築物の位置
- 3 理由

様式第5号（第8条関係）

（建築士による書類を添付する場合）

工事完了報告書

年 月 日

（宛先）

倉吉市長

申請者の住所又は

主たる事務所の所在地

申請者の氏名又は名称

㊟

認定低炭素建築物新築等計画に基づく建築物の建築工事が完了したので報告します。

1 低炭素建築物新築等計画の認定番号

第 号

2 低炭素建築物新築等計画の認定年月日

年 月 日

3 認定に係る建築物の位置

4 認定建築主の氏名又は名称

5 計画に従って建築物の建築工事が行われたことを確認した建築士

（ 級）建築士（ ）登録第 号

住所

氏名

印

（ 級）建築士事務所（ ）知事登録第 号

名称

所在地

（注意）

- 申請者が法人である場合は、代表者の氏名を併せて記載してください。
- 申請者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
- 認定低炭素建築物新築等計画に基づいて工事が行われたことが確認できる書類（工事監理報告書、検査済証、工事写真等）を添付してください。

（本欄は、記入しないでください。）

受付欄	認定番号欄	決裁欄
年 月 日	年 月 日	
第 号	第 号	
係員印	係員印	

様式第5号（第8条関係）

（建設工事の受注者による書類を添付する場合）

工事完了報告書

年 月 日

（宛先）

倉吉市長

申請者の住所又は
主たる事務所の所在地
申請者の氏名又は名称

㊦

認定低炭素建築物新築等計画に基づく住宅の建築工事が完了したので報告します。

- 1 低炭素建築物新築等計画の認定番号
第 号
- 2 低炭素建築物新築等計画の認定年月日
年 月 日
- 3 認定に係る建築物の位置
- 4 認定建築主の氏名
- 5 当該住宅の建築工事の請負契約に基づき住宅の建築工事を実施した施工者
施工者の名称
建設業の許可番号
主任技術者の氏名

（注意）

- 1 申請者が法人である場合には、代表者の氏名を併せて記載してください。
- 2 申請者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
- 3 認定低炭素建築物新築等計画に基づいて工事が行われたことが確認できる書類（工事監理報告書、検査済証、工事完了報告書、工事写真等）を添付してください。

（本欄は、記入しないでください。）

受付欄	認定番号欄	決済欄
年 月 日	年 月 日	
第 号	第 号	
係員印	係員印	

様式第5号（第8条関係）

（建設工事の受注者による書類）

工事完了報告書

年 月 日

様

施工者の名称

建設業の許可番号

主任技術者の氏名

㊟

次の住宅の建築工事の請負契約に基づき建築物の建築工事を完了したので報告します。

1 建築物の所在地

2 発注者の氏名

3 建築工事の完了の日

（注意）

- 1 申請者が法人である場合は、代表者の氏名を併せて記載してください。
- 2 申請者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。

（本欄は、記入しないでください。）

受付欄	認定番号欄	決済欄
年 月 日	年 月 日	
第 号	第 号	
係員印	係員印	

低炭素建築物新築等計画の認定申請を取下げの旨の申出書

年 月 日

（宛先）

倉吉市長

申請者の住所又は
主たる事務所の所在地
申請者の氏名又は名称

㊟

低炭素建築物新築等計画の認定申請を取下げたいので、申し出ます。

1 申請年月日

年 月 日

2 申請に係る建築物の位置

（注意）

- 1 申請者が法人である場合は、代表者の氏名を併せて記載してください。
- 2 申請者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。

（本欄は、記入しないでください。）

受付欄		決裁欄
年 月 日		
第 号		
係員印		

様式第7号（第11条関係）

認定低炭素建築物新築等計画に基づく建築物の建築を取りやめる旨の申出書

年 月 日

(宛先)

倉吉市長

認定建築主の住所又は

主たる事務所の所在地

認定建築主の氏名又は名称

㊟

認定低炭素建築物新築等計画に基づく建築物の建築を取りやめたいので、申し出します。

- 1 低炭素建築物新築等計画の認定番号
第 号
- 2 低炭素建築物新築等計画の認定年月日
年 月 日
- 3 認定に係る建築物の位置
- 4 認定建築主の氏名

(注意)

- 1 申請者が法人である場合は、代表者の氏名を併せて記載してください。
- 2 申請者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
- 3 認定建築主の氏名の欄には、建築を行う権原を有さない者は記載する必要はありません。

(本欄は、記入しないでください。)

受付欄	認定番号欄	決裁欄
年 月 日	年 月 日	
第 号	第 号	
係員印	係員印	